

審議会等の会議結果報告

| | |
|------------|---|
| 1. 会議名 | 第2回情報のかけ橋委員会 |
| 2. 開催日時 | 平成30年7月24日(火) 午後1時30分～3時30分 |
| 3. 開催場所 | 5F右側第2会議室 |
| 4. 出席者氏名 | (委員) [敬称略] <small>副市長</small> 永作友寛 中北直子 伊藤あや 浅井榮二 (事務局) <small>危機管理特命理事</small> <small>課長</small> <small>広報広聴担当監</small> 鈴木政博 浅井嘉人 岡田久 勝田茂樹 松林良太郎 小林祐規 中頭沙季 |
| 5. 公開及び非公開 | 公開 |
| 6. 傍聴者数 | 0人 |
| 7. 担当 | 松阪市 秘書広報課 広報広聴係 勝田 電話 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 メール kouhou@city.matsusaka.mie.jp |

第2回情報のかけ橋委員会 議事録

【委員会 式次第】

1. あいさつ
2. SNS運用状況について
3. 行政チャンネルの運用状況について
4. 全国広報コンクールの結果考察
5. 広報作成に係る基本方針
6. 次回会議日程について

1. あいさつ

委員長 大変お忙しい中お集まりをいただきありがとうございます。西日本豪雨でつくづく感じたこととして、行政の情報が入らない、無線が聞こえないなど、災害時に行政側の情報発信の仕方は大きな課題となっていると感じました。情報発信をしているつもりでも、届いていないのが現実なのかもしれません。そのためにも、日頃から市の情報をいろんな形で発信していかななくてはならないと感じました。行政c h、ホームページをいかに見ていただくか、情報を得ていただけるか、また緊急時にどう発信していくのかというのを改めて痛感しました。これからの松阪市の情報発信についてもご意見をいただければと思います、よろしくをお願いします。

2. SNS運用状況について（報告）

事務局 SNS運用状況に関する報告です。7月23日現在のフォロワー数は、FACEBOOK「ぎゅうっと松阪」は1708人で、前回の会議から2か月で28人増えました。Twitterについては634人ということで、112人増えました。インスタグラムは397人ということで、211人増えました。インスタグラムについて毎日1回は情報を掲載しようという心がけからそれが功を奏したのかもしれません。またTwitterについては松阪市に縁や出身地としている有名人をフォローして情報発信することによってある程度増加をすることができたのかもしれません。話題性のあるツイートを心掛けていこうと考えています。また、職員向けにも情報発信研修を実施したり、近々インスタグラムの研修を開く予定で、内外に広げていきたいと感じています。また、資料の中に、SNSを紹介する名刺をお渡ししました。それは広報広聴係で自作したものです。合わせて、7月の広報ではSNSの特集ページも作成しています。このような取り組みを通して、情報発信を強化していこうと考えています。委員長のあいさつにもあった通り、災害時にこそ情報を得る手段が必要です。このような取り組みを日頃から続けていくことが、災害時に役立てられたらと考えています。

3. 行政チャンネルの運用状況について

事務局 様々変化がありますので、順に説明します。まず、6月に庁内の職員アナウンサーを募集する旨を発表しましたところ、6人の職員が手を挙げてくれました。男性2人、女性4人です。そこで、情報のかげ橋委員会のメンバーでもあります、伊藤あやさんにアナウンス研修も実施していただきました。この際、8月からアナウンサーとして活躍していただく高校生の皆さんにも参加をいただきました。職員アナウンサーについては、定期的に研修を行い、9月以降で出演予定です。ちなみに伊藤さんは実際に研修をしてみたいかがでしたでしょうか？

委員 本当に皆さん真剣に、自覚をもって研修に参加をいただいていたという印象でした。私としてはうまさとか完璧さに重きを置くのではなくて、市民の皆さんから愛されるアナウンサーを目指してほしいという願いをもって研修をさせていただきました。

事務局 ありがとうございます。続いて、松阪の美しい街並みを映像に残したり、今の人に伝えたりする番組「I KOKKA」についてです。これは地域の魅力や地域の皆さんが一番ご存知ということで、各自治会さんからその撮影する題材を募集する予定です。もちろんホームページ等で広く一般の皆さんから応募をいただくこともできます。8月頭に全自治会宛に、文書を発送します。この取り組みは地域のリーダーともいえる自治会長さんに行政チャンネルを知ってもらったり、自分たちの地域が放送されたりすることで、その認知度を向上していきたいという狙いがあります。続いて今後の課題です。チャンネル番号としては123chで固定されることが確定されました。行政チャンネルという名前をもう少し親しみを持ってもらえるような名前に今後検討していこうと考えています。河川監視カメラの取り組みについては次の会議までに進捗を報告したいと思っています。行政chの更なる周知方法として、先ほどSNSの名刺を作ったという話をしましたが、これの行政ch版を作成しようと考えています。今後の実施予定については、8月8日に市長記者会見があるのですが、その中で松阪高校生アナウンサーの委嘱式と公開収録を行います。このような演出を記者会見に加えることでメディアの皆さんに、少しでも取り組みを紹介してもらえたらと考えています。ここからは、皆さんにご意見をいただければと思っています。文字放送を廃止し、松阪コミュニティに移行していく中で皆さんにそのデモを確認いただければと思います。デザインは3つ用意しました。1つ目は松阪木綿柄、2つ目は柔らかく、さわやかなもの、3つ目は元気でポップにしました。このあたりのデザインについて意見を

いただければと思います。これまで文字放送では、情報に合わせてデザインを変更していたのですが、そうしてしまうと相応の時間がかかってしまいます。今時間をかけるべきはそこではないと考えているので、ある程度デザインのフォーマットを統一したいと考えています。そこで、皆さんにデザインについて意見をいただければと思います。BGMについても検討します。

委員 1は松阪木綿を基調にしているのは分かりますが、2・3はどういうコンセプトでしょうか？

事務局 松阪木綿は藍色を基調としています。若干暗いイメージになっている部分があるのかなということから、それらを省いた明るめのデザインとして作りました。また背景色を変えることで、伝えたい情報の整理もしています。例えば「催し」「募集」「研修講座」としてはありますが、分かりやすいのではないかと考えて作成してみました。ただ、松阪市のチャンネルということが分かってもらいやすいように、2・3については、松阪木綿の代わりにマスコットキャラクターにちゃちゃもを入れています。

委員 私は3が良いと思います。理由としては発信しても相手に伝わらないと意味がないのではないかと思います。松阪木綿柄というのは文字数が多くなっていくと見づらくなってしまわないかなと思います。スッキリと見れるのは3ではないかと感じました。

委員 市のポリシーを入れるかどうかということにもなります。松阪木綿を採用するのなら、確かにデザインとして重い部分があるので、デザインを工夫して、それぞれを組み合わせるべきかと思います。例えば、罫線を入れたり、松阪木綿の地の部分をもう少し控えめにしたりすると、1はグッと見やすくなるのではないかと思います。無理してちゃちゃもは入れなくてもいいですし、入れるのであれば、ある程度目立つ形にしてもいいと思います。また、色合的に少し見づらいところもあります。例えば、背景色がオレンジで、文字が赤系統です。このあたりは検討の余地があると思います。

事務局 カテゴリーをする必要はあるでしょうか？

委員 必須ではないように感じます。それを省いたとしたら、ちゃちゃもを入れるにしても大きく表示できます。

- 委員 一つ心配なのは文字数です。文字が多くなっている情報の時に、このフォーマットに入りきるのかが心配です。
- 事務局 これまでの文字放送は、文字をある制限なしにやっていたのですが、フォーマットを作る以上それでは厳しいので、今回新たにフォーマットを作成しました。また、文字をある程度割愛する旨もルール化しました。
- 委員 そうはいつでも、フォーマットに当てはまらないものも出てくるかもしれないので、そのようなフォーマットは作っておいてもいいかもしれません。
- 事務局 様々ご意見ありがとうございます。皆さんからの意見を元に広報広聴係で再度まとめてみます。

4. 全国広報コンクールの結果考察

- 事務局 日本広報協会が毎年「全国広報コンクール」というものを実施していて、そのコンクール結果を皆さんにお渡ししました。また、実際の発行された広報紙も後方部に置きました。今からこれらの日本全国で優秀とされている広報紙を確認いただき、このような内容なら、松阪市の広報紙にも取り入れられるのではないかという意見などをいただければと思います。一度皆さん、30分程度時間をとりますので確認をお願いします。その後皆さんに意見を伺いますので、よろしくをお願いします。まずは、広報まつさかの担当職員2人から、広報コンクール結果の所感をお伝えします。
- 事務局 広報を作っていく上では、手に取ってもらうのを一番に、その後には、目を通してもらえるものを目指して作っていこうと考えています。広報は若い人たちに、なかなか読んでもらえないという現状があると聞いた中で、岩国市の広報は「いじめ」という社会課題を漫画で伝えていたり、LINEのような画面を使っているのは取り入れていけたらと思いました。また、インパクトとして、前橋市の広報は写真が印象的で、意外性もあってとてもよかったですと感じました。
- 事務局 情報広場を主に担当していますが、コンクールの講評にルビの重要性が書かれていました。特に固有名詞には、できるだけルビをふる方が分かりよいと表記があり、すぐに実践できることは取り入れて

いきたいと考えています。また、見出しがすごく分かりやすい広報が多かったように感じたので、そのあたりは参考にしていきたいと思います。

事務局 それでは皆さん、広報の確認をよろしく申し上げます。

(確認の時間)

事務局 それでは一定時間が経過しましたので、皆さんいかがでしたでしょうか？

委員 広報紙の中に若者の意見が表れているものがあると感じたものはいくつかありました。

委員 広報まつさかに足りないものは、撮影技術だと感じました。全体を撮りすぎていて、インパクトに欠けるものが多いように感じます。他の今回見た自治体の多くがやはり写真に説得力やメッセージ性が強く感じられました。写真撮影の技術力を高めるべきではないかと思いました。

委員 市民の中で輝いている人を紹介するページのある自治体がありましたが、とてもコンテンツとして魅力的だと思いました。小学校を紹介している自治体もありましたが、これもおもしろかったです。あと、みんなの写真館という投稿写真を紹介するページも、参加型で自分たちの広報と思ってもらいやすいコンテンツかと感じました。松阪の広報でいうところの「まちのできごと」を、写真をうまく使って組み合わせ写真で魅力的に魅せている自治体もありました。写真の使い方、撮り方は大変重要だと感じました。情報コーナーについては松阪市が一番見やすかったように感じました。

委員 料理のレシピが紹介されている自治体がありましたが、そういうのもおもしろいと感じました。

委員 お便りボックスという市民の声を広報に掲載している自治体がありました。そういう取り扱いを松阪市でするのも良いかもしれません。

委員長 写真に大変インパクトを感じるのは確かだと感じました。このままポスターにしても良いかなと感じるものも多くありました。ただ、広報紙で市民の皆さんに基本的に伝えなくてはならないことって何

なんだろうと考えたときに、情報広場はその一つではないかなと思います。そのデザインが松阪市は大変優れているとは感じましたが、更に読みやすい構成・ページ数にしていくことが重要と感じました。

委員 どの自治体も基本的に職員が撮影しているはずですが、考えてほしいことは、その1枚の写真でもポスターになるかどうかです。

事務局 ありがとうございます。例えば意見の中にあつた写真の技術力については、研修を既に一回受けており、更にしっかりした研修を受けようと今そのような研修を探している最中です。また、当然個人でも日頃から勉強を重ねなければならない部分もあると思いますので、しっかりレベルアップを図っていただけると考えています。ご意見ありがとうございました。

5. 広報作成に係る基本方針

事務局 広報の基本方針について前回意見をいただいて、それを参考に更に変更を加えました。松阪らしいデザインの広報・ポスターなどが制作できるよう、皆さんに確認をいただければと思っています。なお、基本方針の柱は2つあります。1つは松阪市の現在実施している広報媒体の種類を明確にすること、もう1つは、松阪らしさの1つである松阪木綿を印刷物に入れていくことです。この松阪木綿については、実際の木綿をスキャナでスキャンして、印刷物に使えるように補正をしました。また市外の方にも、松阪木綿が何たるかが分かるようなコメントも定型文として挿入します。これを元に8月から運用していただけると考えていますので、よろしく願います。

委員 前回お伝えした内容をうまく反映してもらったと思うので、これで良いのではないかと思います。これくらいシンプルな方が良いと思います。また、運営をしていく中で様々課題が浮かび上がったときに、その都度検討を重ねていけばいかがでしょうか。

委員 伝統工芸品の松阪木綿と書かれていますが、木綿を漢字にするか、平仮名にするか、これはいかがでしょうか。

事務局 松阪木綿センターにも確認を入れて、木綿を漢字とさせていただきました。柔らかく平仮名を採用しているところもありますが、今回は漢字としました。

委 員 ちなみに、松阪木綿は商標登録されているのでしょうか？

事 務 局 確認しておきます。

委 員 それではご意見ありがとうございました。今後職員にこの内容で周知していきたいと思います。

6. 次回会議日程について

事 務 局 次回の会議日程は9月12日（水）の 13:30 から、理事者控室での開催ということでよろしく申し上げます。本日はありがとうございました。